

第三部拡大役員会(第26期・第9回)議事要旨

I 日時 令和6年9月30日(月)11:00～13:00

II 会場 日本学術会議6-C会議室(1)

III 出席者

第三部役員等

沖 大幹 部長

北川 尚美 副部長

奥村 幸子 幹事

関谷 毅 幹事

三枝 信子 副会長

事務局

新田参事官、青池補佐、中塚、藤田、富岡、近藤、佐藤

学術調査員

辻

IV 議 事

- 1) 第三部拡大役員会(第26期・第8回)及び第三部会(第26期・第3回)議事要旨の確認
- 2) 令和6年度第三部夏季部会について(報告)
- 3) 第三部会(第26期・第4回)について
- 4) 第26期第三部査読等の方針について
- 5) アクションプランの検討状況について
- 6) 人材育成に関する第三部での議論について
- 7) 第三部予算執行状況について
- 8) 連絡会議について
- 9) その他

IV 配布資料

資料1-1 第三部拡大役員会(第26期・第8回)議事要旨

資料1-2 第三部会(第26期・第3回)議事要旨

資料2 令和6年度第三部夏季部会事後報告書

資料3-1 第25期の科学的助言機能・「提言」等の在り方の見直しを受けた、
第三部査読等の手順(改訂版)

資料3-2 日本学術会議における意思の表出の作成手続きの概要

資料4 第26期日本学術会議アクションプランの取組状況について__意思の表出

資料5-1 2024年度・第三部予算執行方針

資料5-2 2024年度下半期・第三部予算執行方針(案)

資料6-1 委員会等連絡会議の設置について

資料6-2 「カーボンニュートラル(ネットゼロ)に関する連絡会議」の設置について

参考資料1 第三部拡大役員会(第26期・第9回)名簿

参考資料2 今後の開催予定

議事

1 第三部拡大役員会(第 26 期・第8回)及び第三部会(第 26 期・第3回)議事要旨の確認

- ・ 資料 1－1、1－2 に基づき前回議事要旨の確認を行った。

2 令和6年度第三部夏季部会について(報告)

- ・ 事務局より、資料 2 に基づき 8 月 1 日に開催された公開シンポジウム報告書について説明した。報告書文言について、必要な修正を行うことを確認した。

3 第三部会(第 26 期・第4回)について

- ・ 次回の部会の議題等について議論した。
- ・ 次回部会で行う予定の「人材育成」に係る議題において、そもそも博士課程に進学しないこと、博士取得後の就職事情が分野によって違うこと、学生が不安なく就職できる施策はどのようなものか、優秀な学生が博士課程に進学する社会をどうやって作るか、学生・教員・社会（特に学生の親）の意識改革をどうするか、などの問題点を提示し、委員間にてグループディスカッションを行うことなどを確認した。

4 第 26 期第三部査読等の方針について

- ・ 事務局より、資料 3－1、3－2 に基づき、第三部の意思の表出に関する査読手順について確認を行った。

5 アクションプランの検討状況について

- ・ 三枝副会長より、資料 4 に基づきアクションプランの検討状況について説明を行った。
- ・ 情報学委員会にて審議・作成している提言「量子未来社会の健全な発展へ向けた課題と展望(仮)」の骨子案について確認し、議論を行い、第三部役員としてのコメントを取りまとめた。

6 人材育成に関する第三部での議論について

- ・ 議題 3 において、併せて議論を行った。

7 第三部予算執行状況について

- ・ 事務局より、資料 5－1、5－2 に基づき 2024 年度予算執行状況について説明し、現状を確認すると共に、2024 年度下半期・第三部予算執行方針を議論した。
- ・ 議論の結果、会員手当はプラス 3 回の追加取得（年間で計 5 回）、委員手当はプラス 2 回の追加取得（年間で計 3 回）を可能とする、ただし、各手当とも年間予算額をオーバーすることが予見された時点で一旦執行を停止すること方針を確認した。

8 連絡会議について

- ・ 事務局より、資料 6－1、6－2 に基づき説明し、現状の確認と、今後の方針について議論し

た。

9 その他

- ・ 特になし

(閉会)